

2021年11月4日

Emellience Partners

英国コンピュータービジョンAIのHumanising Autonomyに出資 ～行動心理学を用いた新たな行動予測AIを開発する、スタートアップの日本展開を支援～

日本ユニシスグループのEmellience Partners 株式会社（本社：東京都江東区、CEO：永井和夫、以下 Emellience Partners）は、コンピュータービジョンAI（動画認識AI）を開発するHumanising Autonomy Ltd（本社：ロンドン、CEO：Maya Pindeus、以下 Humanising Autonomy）に、Beacon Capital LLP（本社：ロンドン、General Partner：Maria Dramaloti Taylor、以下 Beacon Capital）とともに、共同リードインベスターとして出資しました。

コンピュータービジョン分野でのAI開発は、「Behavior AI（行動予測AI）」に応用されています。Emellience Partnersは、ヒトとロボット/機械/車両などが安全に共存する社会の実現に向け、自動運転やADAS（先進運転支援システム）などの車載領域と、スマートインフラストラクチャーやスマートシティーなどの非車載領域の双方において、日本における事業機会の探索と事業化を進めます。

デジタルトランスフォーメーション（DX）領域でのビジネスを加速し、外部の顧客・パートナー企業と積極的に共創的事業創出を行うEmellience Partnersは、コンピュータービジョンに行動心理学の要素を加えることで、これまで困難だった人間の行動の「高精度予測」を行うことができる「Behavior AI（行動予測AI）」を開発するHumanising Autonomyに、英国を拠点とするBeacon Capitalと共に、共同リードインベスターとして出資しました。本投資ラウンドには、既存投資家を含めた日米欧の投資家が参加しています。

Humanising Autonomyは、ロンドンの理工系大学Imperial College of Londonでのプロジェクト成果を商業化する形で、2017年に設立しました。これまでに、海外ではタイムラー社、エアバス社、ロンドン市交通局、AISIN Technical Center of America等と協業を進めており、国内でも自動車関連企業のほか、運輸、スマートシティー、建設、損害保険などの幅広い領域での実証実験および商用プロジェクトが進捗しつつあります。Humanising Autonomyが持つ技術は、これまでのコンピュータービジョンによるヒトの「検知」にとどまらず、ヒトの行動の「高精度予測」を行う事を可能にします。Humanising Autonomyのソリューションは、「単眼カメラ+AI」で、人との距離および行動の高精度予測を行い、人と機械や車両との接触リスクを把握、低減することが可能です。Humanising Autonomyは、英国で最も権威のあるビジネス関連の賞であるThe Queen's Award for Enterprise: Innovation 2021を受賞するなど、高い技術力と先進的なビジネスが評価されており、すでに欧州および米国市場で複数の商業用のプロジェクトを進めています。

Emellience Partnersは、Humanising Autonomyが有する「行動予測AI」を高く評価しており、日本ユニシスグループ内外と連携して事業拡大を推し進めます。Humanising Autonomyが有する「行動予測AI」の技術は、コンピュータービジョンとAIに革新的な変化をもたらし、次世代のヒトとロボット/機械/車両などが、安全に共存する社会の基盤的な技術になりうると考えています。すでに自動運転やADASなどの車載領域、およびスマートインフラストラクチャーやスマートシティーなどの非車載領域の双方で、Humanising Autonomyと協働して、日本での事業機会の探索と事業化を進めています。

Emellience Partnersは、本出資を通じて、Humanising Autonomyとともに、ヒトとロボット/機械/車両等が安全に共存する社会の実現を創出してまいります。

以上

画像 1 : 自転車の走行者がどちらの方向へ移動しようとするか、高精度に予測



画像 2 : 車載カメラや固定カメラによる分析により、車両や人がより安全に共存



【エンドースメント】

Maya Pindeus, Co-founder and CEO
Humanising Autonomy Ltd

People are interacting with machines more than ever before, Whether we're walking, shopping, driving, looking at billboards or just being at work, our world is laden with automation that doesn't understand how people behave. That lack of human context leads to inefficient decisions by the machine, uninformed operational strategies by the business responsible for them and, ultimately, a poor experience for us as people. Japan is one of the world centres for robotics and AI and we are excited to be partnering with Emellience Partners to expand into the Japanese market.

■ 関連リンク

本出資に関わる Humanising Autonomy 発表のニュースリリース (英国内)

<https://www.humanisingautonomy.com/blog/https://www.humanisingautonomy.com/blog-page-url/seriesa>

■ 会社情報

会社名	Humanising Autonomy Ltd.
所在地	London, U.K.
代表者	CEO Maya Pindeus
URL	https://www.humanisingautonomy.com/

会社名	Emellience Partners 株式会社
所在地	東京都江東区豊洲 1-1-1
代表者	CEO 永井 和夫、COO 鈴木 敏彰
設立	2020年7月1日
資本金	4億5000万円
主要株主	日本ユニシス株式会社 100%
事業内容	デジタルトランスフォーメーション領域における共創的新事業創出 コンサルティングを含む新事業創出のための支援機能提供
URL	https://www.emellience.com/

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/



BIPROGY

日本ユニシスは、2022年4月1日付で会社名(商号)を「BIPROGY 株式会社(ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記: BIPROGY Inc.)」に変更します。